

交通統計情報 No.1

平成28年1月8日
福岡県警察本部交通企画課
安全指導係
092(641)4141(内線5048)

平成27年中の交通事故の概要（確定数）

～ 平成27年中の交通事故件数が確定したので、お知らせします。

1 交通事故発生状況

	死者数	傷者数	発生件数
総件（人）数	152	52,758	39,734
前年同期比	+5	-1,749	-1,434

○ 死者数は、152人（前年比+5人）と、昨年（147人、+2人）に引き続き、2年連続で増加した。

○ 交差点及び交差点付近での死者数は86人と、全交通事故死者数の56.6%を占める。

2 飲酒運転による交通事故

検知内容 区分	飲酒事故 合計	高濃度の アルコール 保有	0.25mg/ L未満	基準 以下等
飲酒事故	156	113	15	28
前年同期比	+3	+11	-9	+1
死者数	2	1	0	1
前年同期比	-2	-1	±0	-1

○ 平成23年以降減少していた発生件数が、5年ぶりに増加に転じた。

○ 高濃度のアルコール（呼気1リットル中のアルコール濃度が0.25ml以上）を保有する悪質危険な運転者の割合が全体の7割を超えている。

3 子供と高齢者の交通事故

	死者数	傷者数	発生件数
子供の交通事故	5	3,755	1,383
前年同期比	+3	-83	-160
高齢者の交通事故	87	7,029	11,247
前年同期比	+5	+99	+249
1当高齢運転者	43	9,188	7,092
前年同期比	+10	+254	+141

○ 子供の死者5人は、すべて小学生以下で、過去5年で最多。

○ 全死者数に占める高齢者の死者数の割合は、57.2%で、統計の残る昭和47年以降で過去最高

○ 高齢者が第一当事者となる交通事故死者数は、同統計の残る昭和63年以降で過去最多であり、全死者数に占める割合も、28.3%と過去最高

平成28年中は、横断歩道マナーアップ運動を展開します！！

- 県内で発生する交通死亡事故の約半数が歩行者関連の事故であり、その7割以上が道路横断中に発生
- さらに道路横断中の死亡事故の半数以上が、横断歩道及び横断歩道付近で発生
よって、
- ◎ 自動車等運転者は、横断歩行者がある場合の停止線での一時停止等、横断歩道における「歩行者の優先義務」を遵守してください。
- ◎ 歩行者は、横断歩道による横断、斜め横断の禁止、車両の直前直後の横断の禁止等、「正しい横断歩道の利用」を実践してください。